かなやま

ふるさとを愛し、
自信と誇りをもち
未来を拓く子どもの育成

学力・心力
体力・労力

令和５年度学校だよりのスタートは、校長挨拶、始業式校長の話、赴任式歓迎の言葉、転入の先生方の紹介、新学級担任の紹介、よかねぇ佐賀弁です。

文責　校長　杠

令和5年度がスタートしました！よろしくお願いします!!

今年度より佐賀市立小中一貫校三瀬校中学部の校長に着任しました 杠 幸世（ゆずりは さちよ）です。前任校は中原中学校です。１８年ぶりに佐賀市の学校に戻ってきました。三瀬中学校の生徒たちと出会い、その礼儀正しさ、素直さ、そして挨拶の気持ち良さに日々感心しています。始業式で２・３年生２１人で声を響かせ大きな声で歌ってくれた校歌には、これが三瀬で学ぶということなんだと大変感動しました。この歌声に、１年生１３名の歌声が加わるのが今から大変楽しみです。

さて、本日４月１２日、小中合同の三瀬校入学式が行われ、晴れて１３名の新入生が入学しました。これで、全校生徒全員が揃いました。三瀬中学校、令和５年度の本格的な幕開けです。学校前では、老人クラブの方々にお世話をいただいている「芝桜」が「三瀬校に春が来た！」と言わんばかりに満開です。玄関や校長室には、地域の方に生けていただいた花々が咲いています。これからも、三瀬ワンチームで子供たちの成長を見守り、支えていただきますよう、どうぞよろしくお願いします。

今年度も引き続き、学校だよりは「かなやま」です。歴代の校長先生が引き継がれてきた「かなやま」で、生徒や学校の様子等を発信していきます。学校だよりは、学校ホームページにもアップしています。学校ホームページもぜひ御覧ください。１年間、どうぞよろしくお願いいたします。

6人の新しく赴任された先生を紹介します。

「歓迎の言葉」　です。

春風が心地よく、日差しがきらめく季節に、この三瀬中学校に赴任された６名の先生方、ようこそいらっしゃいました。私たちは、心より先生方を歓迎いたします。

この三瀬村は、とても自然豊かで、折々に四季の訪れを感じることができます。地名の由来となった、村内を流れる川の流れは清らかで、ヤマメやワカサギなどが元気に泳いでいます。また、村内のいたるところには、敬老会の方々が植えてくださった芝桜が、春の訪れとともに道ばたを華やかに彩ります。

三瀬中学校には、豊かな自然を生かした行事がたくさんあります。夏には村内の「洞鳴の滝」でヤマメの放流をします。秋には、三瀬の自然を感じながらゴルフ体験を行います。また、小中一貫校ならではの、小学部と一緒に行う活動があります。初夏には保育園生と小学部児童と合同で芋苗植えをし、秋にはそれを収穫して地域の「ふれあい祭り」で販売します。さらに体育大会は小中合同で協力しながら行います。最近、コロナが落ち着いてきており、以前のような学校行事や体験活動ができるようになることを楽しみにしています。部活動は男女卓球部と剣道部があります。それぞれの部活動で切磋琢磨しながら、目標達成に向けて、日々の練習を頑張っています。

三瀬中学校は、先生と生徒との距離が近く、とても明るく楽しい学校です。これから先生方とともに、勉強や行事、部活動に取り組み、充実した学校生活を送っていきたいと思っています。温かく、時には厳しく、私たちを導いてくださいますように、どうぞよろしくお願いします。

令和５年４月７日　生徒代表

始業式の校長の話です。３つの願いを伝えました。

４月７日(金)に、第１学期の始業式を行いました。体ごと話す人の方を見て、しっかりと話の内容を自分のものとしようとする姿勢に、新たな学年となり生徒たちのみなぎるやる気を感じました。始業式の校長の話は以下のとおりです。

「ふるさとを愛し、自信と誇りを持ち、未来を拓く」三瀬校の皆さん、おはようございます。そして、中学部３年生、また２年生への御進級おめでとうございます。

これまでの３年間は、新型コロナウイルス感染症対策で様々な規制がある中で、とても大変な日々を送ってきました。感染拡大が下火となり、いよいよ、皆さんの力を発揮する時です。今日は、新年度の初めにあたり、３つの願いをしたいと思います。

１つ「学校教育目標について、しっかりと実践してほしい」

「ふるさとを愛し、自信と誇りを持ち、未来を拓く子どもの育成」。三瀬校９年間を通した変わることのない目標です。前 藤原校長先生にも、「ここは、三瀬の変わることのないところ」と教えていただきました。この目標に込められた意味を、一つずつ大切にしながら学校生活を送ってください。中学部に来られたお客様には、「学校教育目標は、生徒たちに聞いてください」と言いたいと思います。その時は、しっかりと答えられるようにしておいてください。

２つ「適切に判断して行動できる生徒であってほしい」

適切に判断するためには、自分の状況、相手の立場等を正しく判断することが大切です。そのためには、「自律＝自分を律する」必要があります。また、「協働＝共に力を合わせる」必要もあります。そこには、我慢が必要な時もあるかもしれません。しかし、適切に判断することで未来はきっと拓けます。

３つ「しなやかさをもってほしい」

しなやかさとは、「弾力があってよくしなうさま。なめらかなさま。」です。現代は、多様性の時代と言われます。この先、もっともっとそれぞれの多様性が求められ、認められる時代がくると思います。その未来を創造していく皆さんには、ぜひしなやかさをもってほしい。互いが互いを思いやり、互いをリスペクトしながら認め合うしなやかさ。よくしなう柳は、根をしっかりとはっているため、どんなに強い風でも折れることなく、しなやかに枝を揺らします。そんな柳のように、決して折れることのないしなやかさをもってください。

このことは、新入生にも話をします。

「三瀬ワンチーム」。ワンチームとなる三瀬を創っていきましょう。

令和5年度 中学部スタッフを紹介します。

学年等	氏　名	教　科	部活動
校　長	杠　幸世	＊	＊
教　頭			
教務主任			
３年担任			
３年副担			
３年副担			
２年担任			
２年副担			
１年担任			
かなやま１担任			
かなやま２担任			
養護教諭			
主　査			

学年等	氏　名	教　科
ＡＬＴ		
図　書		
学校事務		
Ｓ　Ｃ		
学校医		
歯科校医		
薬剤師		
耳鼻科医		
眼科医		

よかねぇ佐賀弁

国語科の私は、佐賀弁はとても雅やかな言葉だと思います。ふるさとの方言は、（使わずとも）いつまでも伝えてほしいものです。

①　あがしこ　　②　あんじゃーもん　　③　あんみゃーか

③ なんだろうか　② 兄　① あれほど

次号は、入学おめでとう、入学式誓いの言葉・歓迎の言葉、４月の行事予定を掲載する予定です。